

多高通信

第209号 令和6年3月27日発行



さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

「一般入試合格者講話」実施！！

3月19日に、本年度の前期入試で東北大学工学部に合格した3年生を含めた5名が、1・2年生に講話を行いました。一般入試に関する体験談等を聞くことで、入試についての認識が深まり、進路実現に向け考える充実した時間となりました。



語学研究部

「東アジア・サマースクール」報告会実施

2月16日、本校に東北学院大学生、東北学院大学関係者、多賀城市役所職員の方々に、お越しいただきました。多賀城市と奈良市は友好都市であり、そ

こで開催された「東アジア・サマースクール」に東北学院大学の学生1名が多賀城市からの推薦により参加したそうです。

「東アジア・サマースクール」はグローバル社会における東アジアの発展を目指すため、次代の人材育成や交流を目的として奈良県が開催したものです。そこでの講話内容や、アジア各地の学生と共にあったグループ討議・発表の内容、全体を通して得たこと等を話していただきました。

【生徒の感想】

◎今回の国際イベントの報告を通して、活動内容や他国の人との交流で大事なことといった様々な情報を知ることができた。また、交流する時は「相手の目線に立つことが大事」と言っていたことが心に残った。このことは今後予定されているキリバスとの交流の時などで大事なことだと思うので、これからの活動で意識しながら行っていきたい。

◎大学生の講話は、自分たちと年齢が近いのもあってとてもフレンドリーに発表してくれた印象でした。様々な文化の国の人たちが同じ場で講話を聞き、意見交換をする活動をしていて、私はこれが目指すべきことだと感じました。私も実際に参加したいと思いました。



吹奏楽部

ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会へ

2月22日に宮城野区文化センターパトナホールで行われましたジュニアクラシック音楽コンクールの本選にて、多賀城高校から出場したフルート2名、サクソフーン、バスーンの4名の部員全員が東京で行われる全国大会出場へ出場することが決定致しました！応援して下さる皆様へ良い報告が出来るように更に音楽表現を追求して行きます！



山岳部

雪上歩行訓練に行ってきました！

例年以上に降雪の多い日々が続く中、3月になってやっと雪が降りました。それを受けて雪上歩行訓練を実施することができました。

宮城県の山は4月以降になっても雪が残ります。例年の蔵王の場合、5月末まで雪が残る箇所もあり、春山であっても場合によっては雪



を踏む状況が想定されます。そのためこの時期の雪のある山では山頂を目指すことはせず、手頃な登山道・雪原などでワカン歩行(和かんじきを着用した歩行)の実践、斜面を利用した滑落停止訓練を行っています。滑落停止訓練は、万一斜面を滑って転倒した時を想定し、うつ伏せになってひざ・肘を立てる基礎動作の確認を行いました。

合唱部

多賀城万灯会への参加

3月11日(月)に多賀城駅で行われた東日本大震災追悼イベント「第13回多賀城万灯会」多賀城鎮魂の灯」において、合唱部の生徒が吹奏楽部の生徒と合同で演奏しました。

合唱曲の定番である「COSMOS」、明るい未来への願いを歌った「瑠璃色の地球」、復興のテーマソングである「花は咲く」の3曲を披露しました。東日本大震災で亡くなられた方々への祈りや復興への思いを込めて演奏しました。

今後も、コンクールだけでなく、地域のイベントなど、色々な場で演奏を披露できるよう、日々練習に励んで参ります。

